

神戸海星女子学院大学 管理運営に関する方針

1. 基本方針

本学の建学の精神に則り、教学の主体性を尊重しつつ、社会からの期待に応える大学として発展し続けるため、その持続的な発展を保障する組織体制、人事制度、財務基盤を構築する。

2. 大学運営

神戸海星女子学院大学諸規程等の範囲において、学長のリーダーシップのもと大学改革運営会議を中心として、外部環境の変化に対応した積極的な運営を行いつつ、大学協議会、教授会における合意手続きを尊重した意思決定を基本に置く。

教員と事務職員とが、教職協働する重要性を認識し、教職協働で大学運営に取り組む体制づくりを推進する。

関係法令を遵守し、想定される様々なりスクに対応する体制を整備するとともに、それらを含めた大学の諸活動について毎年、情報を公表する。

3. 事務組織

事務組織規程に基づく業務体系の中で、大学の方針を実現するための運営組織に対応した事務体制を柔軟に整備する。事務職員については目指すべき人材像を明確にし、それぞれの職位で必要となるスキルと知識を定め、そのための研修を体系的に編成して資質の向上を図る。

4. 財政運営

「神戸海星女子学院大学中期計画」に基づき、健全な財政基盤を形成するためにコストを意識した効率的な運営を図ると同時に、学術の進展、社会の発展を踏まえた選択と集中による積極的な財政施策を実行する。